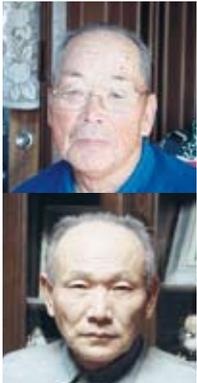


謹賀新年





# 謹賀新年

計根別農業協同組合

理事兼務金融共済部長	理事兼務参事	監事	監事	代表	理事	理事	理事	理事	理事	副組合長	代表理事組合長	
職	佐	富	澤	須	齐	安	太	漆	鹿	有	西	纈
員	藤	田	田	崎	藤	齐	田	原	野	原	塚	纈
一	良	光				宏			一	国	秀	成
同	文	夫	紘	剛	明	一	誠	功	博	男	夫	喜



# 生き残りをかけての 正念場の一年です

代表理事組合長 額 成 喜

組合員の皆様、明けましておめでとございます。ご家族と共に新たな気持ちで新春をお迎えるの事と思えます。

昨年を振り返りますと国内外相変わらずの暗いニュースが目に入ってきて来ました。イラク情勢、イスラエル・パレスチナ間に於いても、日々何十人もの殺傷沙汰が相次ぎ、隣りの北朝鮮では核開発と云う物騒窮まりない行動に我が国も対応に苦慮しています。

国内に於いてもいじめ、自殺、親が子を、子が親を又若者が弱者の命を奪う様な事件が続ぎ、さらには政治家の倫理、企業倫理も説かれる正に索漠とした世相に日本の将来や日本人の心の豊かさの欠如に憂いを感じられた方も多かろうと思えます。小泉政権の競争社会導入による勝者、敗者に区分けされた歪みが一気に世相に沸きだしたので

しょうか。早く家庭にも教育にも社会にも落ち着きのある、明るい世相になって欲しいものです。

一方、酪農状況も脱粉やバターの過剰在庫が解消されず、飲用向け消費も急激に減少し、十数年ぶりの減産を強いての始まりとなり、手取り乳価も大きく下がりが酪農経営にも赤信号が点りました。又、WTO交渉の行くえにも注視していましたが、来年には豪州との二国間によるFTA交渉が始まり、日本農業の最大の危機が迫って来ました。特に我々酪農分野の乳製品、牛肉の自由化、関税撤廃になりまずと産地どころか、北海道が沈没してしまいます。日本政府にも農業団体総力を上げて阻止運動を高めている所です。

さて、今年は昨年の難問・課題を抱えてのスタートとなりま

話題もありますが、一度ブレーキを踏んだ牛乳生産は、そう簡単に元に戻らず、管内に於いても目標数量をかなり下まわる状況にあります。ここ数年の手取り乳価の値下げは確実に酪農経営の悪化に拍車がかかり、急に経営手法を考え直さざるを得ない状況にあります。規模拡大、技術革新により外見的には先進国並に肩を並べた姿になりましたが、盤石な力強い酪農基盤は備わっていない事になります。今一度自らの経営手法を見直し、今時の状況下でも耐えうる経営転換を決意して欲しいものです。

今年の干支は亥年ですがイノシシの如く、ただがむしゃらに突進するのではなく、大地にしっかりと足をつけて、状況を見極めながら我慢する気持ちと、チャンスとあれば突き進む力を蓄えたいものです。

力

耐える日々が続きますがこんな時こそ家族の気持ちを一つにして、乳牛にも愛情を注いで頑張ってもらいましょう。今年一年組合員皆様の御健勝と御多幸を心より御祈念申し上げます、年頭の御挨拶とさせていただきます。

平成十九年 元旦





## 新年にあたり

北海道農業協同組合中央会 会長 宮田 勇

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年の北海道農業は、春先の天候不順で、収穫期の作柄を心配しておりましたが、その後の好天により地域差はあるものの全体的には総じて良好に推移しました。特に米の作況指数は一〇五と昨年に引き続き豊作となりました。しかし、十月以降本道を襲った低気圧、竜巻・突風などにより一部地域において農地や施設に大きな被害が発生いたしました。被災された皆様には心からお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて農業・農村・JAを取り巻く環境は、WTO農業交渉が先送りとなっている中で、政府は日豪FTA・EPA交渉に入る方針を固めました。日豪交渉では、本道の主要農畜産物の多くが競合しており、仮に関税が

撤廃されることになれば、本道農業に壊滅的な打撃を与えることは明白であり、予断をゆるさない状況にあります。

JAグループ北海道といたしましては、今後とも米麦、牛肉、乳製品、砂糖など重要品目の関税撤廃の例外化の確保にむけて引き続き経済・商工・消費者団体など関係団体との連携を強化し、粘り強い運動を継続してまいり所存であります。

次に、品目横断的所得安定対策につきましては、すでに小麦で加入申請が進んでおり、本年からの移行に支障が生じないよう万全を期してまいりたいと存じます。また、新エネルギーを目指すバイオエタノールにつきましては、十九年度から実証プラントをホクレン清水工場内に建設を開始し、二十一年度操業をめざしてまいりたいと存じます。

また昨年は規制改革・民間開放推進会議による「信用・共済事業の分離・分割」「独占禁止法の適用除外」などJA組織の存続にかかわる問題が提起されております。引き続きJAに対する道民の理解を深める広報対策を強めてまいりたいと存じます。

さて昨年は三年に一度開催される「第二十五回JA北海道大会」が開催されました。向こう三カ年における北海道農業・JAが取り組む指針であり、北海道農業が日本の食料基地としてさらにステップアップを図るため、食料自給率の向上と消費者への安全・良品質な農畜産物の供給を目指すとともに、JA経営では自己責任に基づく経営の健全化を図り、JA合併を中心に強靱な経営基盤を確立することが必要であります。

これまでの社会はひたすら物

質的豊かさを追い求めてきました。その結果、経済効率、企業優先の社会となり資源や環境の破壊をもたらしてきました。しかし環境や資源、安全などが重視されるようになり農業、JAに対する見方も随分変わってきました。競争から共生の社会へ時代は変化しています。いまこそ「一人は万人のために」、万人は一人のために」という協同組合の理念を全員が意識し「共生の世紀づくり」にまい進しようではありませんか。JAグループ北海道は組合員、JA、地域住民の期待と信頼に応えるためこれからも全力で取り組んでまいります。

最後に、本年は災害がなく豊穰の出来秋を迎えることができますよう心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。





## 小事をゆるがせにせず 明日のために今日できることを しっかりと「積小為大」で頑張りたい

参事 富田光夫

皆様にはお健やかに輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、この新しい一年がご家族とも健康で穏やかな年となりますようお祈り申し上げます。

ここ数年の経済の仕組みの変化が農業だけでなく社会全体の暮らしにくさが増してきており、格差社会の到来に言い知れぬ不安が広がってきているだけに、今年こそおぞましい事件や悲しい事故から解放されて穏やかな一年であることを切に望むばかりです。

酪農界を見ても深刻な生乳需給の緩和傾向が続き、脱脂粉乳の在庫量も未だ過剰の状態にあります。

低迷を続ける牛乳消費も回復の気配が見えず前年割れの状態は三年目に入り生産者は二年ぶりに減産の選択を迫られ、三月には生乳の一部廃棄を伴う緊急抑制策に取り組まざるを得ない結果となりました。

大きな潮流の変化としては、

飲用牛乳志向から生クリームや発酵乳、チーズへの需給構造の誘導策が浮上してきたことが挙げられます。輸入原料チーズ価格の高騰や消費動向により国産チーズ振興の弾みとなったものですが、生産者としては用途別販売のシフトによってプール乳価の行方に不安が増してきています。

又、年末に急浮上してきた豪州との間で二国間協定のFTAやEPAの交渉開始問題では重要品目に乳製品や牛肉も含まれており交渉が始まれば固唾を呑んで見守っていくことになりそうです。

こうした閉塞感の漂う酪農界ではあっても、酪農経営は外部の環境がどうであれ「経営の安定」という生活者としての基本に応えていかなければなりません。

用途別販売の中でもっとも高価格の飲用牛乳が減って低価格のチーズ向け乳量が増え、プール乳価は昨年からkg当たり二

円強、下がり四年前からは約四円の減少となっていて、この乳価への経営適合が迫られていることを強く認識せざるを得ない状況にあります。

タイプA、Bそれぞれに計画生産の乳量に違いはあるものの、乳量、粗収入に最適の費用配分を行い必要所得を確保するために、今まで同様の経費や家計費では資金不足は当たり前のことになってしまいました。

生産コストを下げるためには短期的には流動的な費用を削減し、中期の経営展望の中で固定費を圧縮していくことが必要になります。収入を増やすことも所得を得る手段のひとつですが、乳価を上回る生産費では生産規模を大きくしても成果はありません。

費用節約にまさる儲けなしの諺は世の東西を問わず心に響く生きた言葉ではないでしょうか。酪農は迂回産業であるがゆえに、工夫を凝らす場面が非常に多く、小さな努力が積み重な

ると大きな効果が得られることが以外と多いものです。

「大事を成し遂げようと思う者は、先ず小さなことを怠らず勤めなければならぬ。小が積んで大となるからである」

尊徳翁は「夜話」の中で「小事をゆるがせにするな」と説いています。大事をしようとして、小事を怠り、出来やすいことをせずに大きなことは出来ないというのです。

「積小為大」の言葉を座右に置いて日々の生活の指針にしたいと思います。

最も大事なことは、経営や生活のことで家族の話し合いをすることにあります。会社などの職場では、毎日、毎週話し合いが行われ仕事が進められていきます。

まして家庭では、毎夜でも楽しいこと、辛いことや現在と将来のことなどを話題に家族の絆を強めて頂きたいと思えます。

「苦中樂あり」とも云います。むやみに嘆かず、怯えることなく朝の来ない夜はないのだ、との思いを胸にこの一年を共に頑張りたいと思えます。

明日のために今日やるべきことを共に考え、しっかりとサポートさせて頂くことを誓い、年頭の挨拶とさせていただきます。



## 冬の時代から次の扉を開くために

JA計根別青年部 部長 宍戸 一哉

新年明けましておめでとうございませう。組合員の皆様におかれましては、旧年中より青年部の諸活動に対して多大なるご理解、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

また、盟友の皆様におかれましても、日頃から青年部活動に積極的な参加を頂き厚くお礼申し上げます。

さて、昨年度は我々酪農に携わる者にとって大変厳しい一年となりました。三月の一万トン緊急減産、不安定な気候による夏の猛暑、EPA輸入関税交渉など、生乳消費の伸び悩みを抱えながら「今、我々青年部に何が出来るのか？何をすべきか？」を自問自答し、牛乳・乳製品の消費拡大運動を最重要課題として取り組んで参りました。

はじめにジャンボハンバーグでは、農協スプリングフェアを皮切りに中標津町、別海町の各イベントに参加。ハンバーグと合わせて牛乳・ヨーグルト・ミルメークを提供、青年部手作りチーズの試食会も同時に行いました。

一昨年から実施した乳製品お歳暮ギフトのとりまとめも各乳業メーカーや購買事業部との交渉を重ね、部員皆様の頑張りや組合員皆様のご協力もあつ

て、前年に対して概ね二倍となる約七百セツトの注文を頂きました。

PR活動では、農協玄関上に「うまい牛乳真心込めて」、ロール看板についても「元祖健康飲料Ⅱ牛乳」と道行くドライブにも青年部の気持ちを伝えることが出来たと自負しております。

組織活動では、部員の交流を深める親睦会、広報部会が「広報けねべつ」へ活動報告を寄稿、駅伝部会が別海町駅伝大会へ参加するなど、それぞれの部員が自覚と責任を持って取り組み、組織の結束力を高めることができたと思えます。

新年度は、計画生産二年目となり、酪農業界における「冬の時代」の中間年を迎えます。今後も更なる厳しい状況が予想されますので、今まで以上に青年部組織が一丸となって若者ならではの発想と行動力で「次の扉」を開けるための青年活動を展開したいと考えます。

最後に、本年は皆様にとって事故や病気等も無く、穏やかな良い年となりますことをご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



## 各支部との連携強化と仲間づくりで魅力溢れる活動を

JA計根別女性部 部長 西丸 アヤ子

新年明けましておめでとうございませう。組合員や部員の皆様におかれましては、ご家族お揃いで良いお正月を迎えられたことを心よりお慶び申し上げます。

また、女性部員、農協の皆様をはじめとする関係機関各位には、日頃より女性部活動に対して格別なるご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年の女性部活動を振り返ってみますと、春から実行委員を中心に数々の記念行事を執り進め、女性部五十周年記念式典を無事に終えることが出来ました。この大きな節目に部員それぞれの心に残るものになったと自負しております。

さらに、三層活動（フレッシュ、青葉、緑）につきましても活発な活動を展開して参りました。特に牛乳消費拡大運動では、私たち女性部も少しでも地域の力になればと乳製品お中元セツトの販売に取り組み、皆様からも大変喜ばれ、本年度度も継続したい事業の一つとなりました。

今後も部員や組織の減少に歯止めをかけるために各支部との連携強化や仲間づくりに心掛け、魅力溢れる活動を目指して参ります。

最後に、本年は組合員、女性部員の皆様、そして地域の皆様が災害や事故もなく、健やかで稔り多い一年となりますことをお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



## 技術総点検で高効率経営を

根室農業改良普及センター 北根室支所 支所長 松田 修

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆様にはご健勝で輝かしい新春を家族共々お迎えのことと存じます。また、日々の営農に精を出され、地域農業の発展にご尽力をなされていることに対しまして、心より敬意を申し上げます。

特に貴組合におかれましては、方針として示されました、収益・費用・技術の最適組み合わせによる経営の内部点検、乾乳期対策プロジェクトによる健康な牛づくり、また、ポジティブリストへの取り組み強化などは、これからの地域農業をお考えになられた対応であり、特筆に値するものと存じます。

昨年を顧みますと、四月下旬の大雪による早春作業の遅れ、六月の低温・多雨と日照不足による一番草の生育遅れ、八月・九月は平年を大幅に上回る平均

気温、十月上旬の強風など、農耕期の気象は変化に富む推移をいたしました。皆様のご努力により、一番・二番草の合計収量は、ほぼ平年並みとなりました。一方サイレージ品質は地域差があるものの、やや低い傾向になりました。

国内農業面では生乳の消費低迷に伴い、十三年振りの生産調整（計画生産）が強いられました。さらに、消費低迷が背景の乳価目減りや、見込まれるチーズ消費拡大による、チーズ生産振興が乳価へ及ぼす影響など、将来を展望する経営計画の修正を余儀なくされる状況となりました。

また、農水省は価格維持のため、緊急需給調整を発動し、愛知など四県で合計九千七百十トンの冬キャベツを産地破棄するなど、国内農業を取り巻く情勢は緊張の一途であります。

国際的な面では、WTOを補

完する日本とオーストラリアのFTA（自由貿易協定）交渉入りに際し、北海道農業が重大な危機に陥る事が判明するなど、今後とも注視していかねければならない状況にあります。

このような国内外の状況に対し、農業者と関係者が共に意志をひとつにして、消費者をはじめとする幅広い分野へ、農業と食料への理解を、自ら求めていく事が大切です。そのためには「北海道農業・農村ビジョン21」に掲げる食・環境・人・地域の視点を重視し、「北海道食の安全・安心基本計画」に基づく取り組みが重要となります。

諸情勢を背景に、今後の経営をどのように展開すべきかが大きな課題です。燃料が高騰する中で、農業資材価格が下がることへの期待は皆無です。一方で、生産物価格は低下の一途です。前年同様の所得を必要とするな

らば、生産効率を上げるか規模を拡大するしか方法がありません。酪農における生産効率向上で、最も重要な技術は「適切な乾乳期管理」により疾病を防ぎ、分娩間隔を必要最小限にする事です。また、規模拡大は労働の限界を来たします。この対応のため、コントラクターなどの地域支援組織が有効ですが、所得放出が伴いますので、所得放出を上回る規模設定が必要となります。従って経営と技術に対する十分な検討が大切です。

普及センターは、農業者と共に考え悩み、将来が豊かな地域づくりを、関係機関と共にすすめたいと考えております。

最後に、本年は皆様方がご健勝であり、実り多い年となりましたことを心からご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



# 私 2007年は 私たちの年です

組合員さんご家族の年男・年女に登場してもらい、  
抱負を語っていただきました。



氏家 雅代さん 氏家 康夫さん  
健康で過ごせますように 家内安全、交通安全



松田 一雄さん  
家族みんなが  
健康で過ごせますように



喜来 清さん  
健康第一!!経営第一!!  
頑張ります!!



喜来 明美さん  
みんな健康で  
一年が過ごせますように

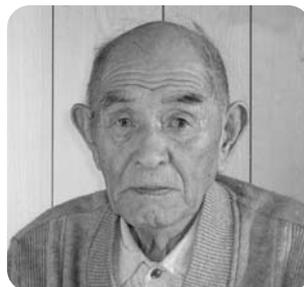


大友よし子さん  
今年も健康で  
暮らせますように

大友 美乃さん  
勉強とスポーツを  
頑張ります



二瓶久美子さん  
みんな健康で…



日塔 豊房さん  
計根別に来て80年が経ちまし  
た。まだまだこれから



葛西 秀夫さん  
元気でまだまだ頑張ります!!



**馬場 貞子さん**  
自分の体を気づかい  
ゲートボール頑張ります

**馬場 佑太さん**  
夜ふかしをしません!!

**馬場 美樹さん**  
健康で楽しく生きます。



**小林 孝さん**  
元気で楽しく頑張ります



**本田富士子さん**  
今年も健康でありますように



**小林 静江さん**  
健康第一!!



**田中 利夫さん**  
まだウリ坊、夢が沢山ある…



**橘本 キクさん**  
家族と牛が一年健康で  
ありますように…

**石邑 房枝さん**  
今年一年が健康で  
ありますように



**株田甲子友さん**  
転ばぬ先の杖



**株田 敏子さん**  
昨年は色々あったので、今年は  
家族と牛の健康を第一に…



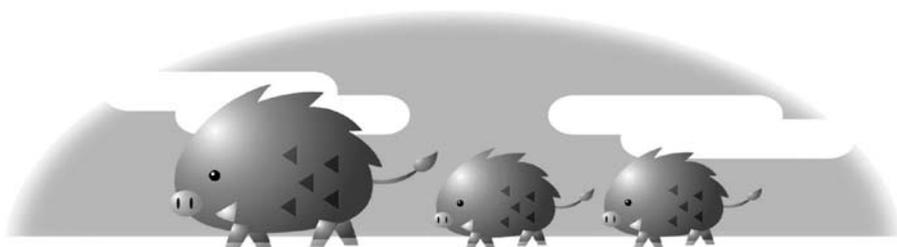
**太田ひとみさん**  
今年は、一花咲かせます!!



**株田 美優さん**  
勉強頑張ります



**株田 勝則さん**  
家族が健康で過ごせたら…





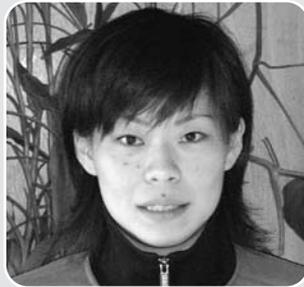
**加藤 スミさん**  
健康に気をつけて、  
一年を過ごしたい



**鈴木ひとみさん**  
私の分まで稼いでね、  
直良様!!



**長谷川ミノルさん**  
みんな健康で  
仲良く生活したいです



**須崎みづえさん**  
幸せになりたいと思います



**小栗 翔太さん**  
中学に行って野球を頑張りたい。  
勉強も少しだけ…



**波田野一子さん**  
健康が一番、  
いっぱい旅行がしたいです。



**佐藤 百華さん**      **佐藤ひとみさん**  
ジャズダンス頑張ります      今年は色々楽しめます



**赤池 雅三さん**  
昨年は家族の病気が多かった  
ので、今年は良い年にしたい



**中垣 隆二さん**  
今年も今までどおり  
頑張ります



**中村もと子さん**  
家族みんなが健康な  
年になりますように



**大沢 征矢さん**  
今年も野球頑張るぞ!!



**安斉 安秋さん**  
今年も健康で毎日楽しく  
パークゴルフをしたい



**信夫 太志さん**  
LOTO6で  
1,000万円当てたい!!



**宇賀神利昌さん**  
今年も健康で  
楽しく過ごしたい



**中田美智子さん**  
今年も元気に頑張ります



**松本 朋子さん**  
節約生活!!



**高橋 夏子さん**  
家族が健康で  
ありますように



**石川智江子さん**  
今年は良い年にな  
りますように



**斎藤 明さん**  
今年こそログハウスを完成させて、  
美味しいコーヒーを飲みたい



**佐久間信一さん**  
今年も健康な年と  
なりますように



**佐久間京子さん**  
毎日が感謝の日、  
健康な一年であれば…



**小久保正弘さん**  
健康が一番!!



**高橋 良子さん**  
健康第一!!



**笹島 金郎さん**  
昨年もスポーツが盛んでしたが、  
若い人たちから勇気と元気を  
もらい健康で平和な一年に  
なることを願っています



**山本 博一さん**  
今年もノリノリで…



**二瓶 綾香さん**  
今年は勉強を頑張ります!!



**近藤恵美子さん**  
明るく元気に  
過ごせますように



**坂地 弘美さん**  
家族が一年  
健康でありますように



**本村 敏さん**  
健康で病気にならないように  
頑張る



**後藤 一男さん**  
家族仲良く!!



**藤原 久枝さん**  
家族仲良く  
元気で暮らしたい



**藤原 満さん**  
健康一番!!

全道JA青年部大会

盟友との交流を深め、青年活動を学んだ全道大会

北海道農協青年部協議会では、全道JA青年部組織の結束と活動の促進を図るため、十二月七～八日札幌パークホテルにて全道JA青年部大会を開いた。

当日は、道内の青年部から約六百名の盟友が参加。当青年部からも宍戸部長を含めた四名の部員が参加した。



分散会に参加する青年部員（左から漆原俊之くん、宍戸部長、飯島裕治くん）松本くんはどこ？



大会初日は、青年の主張と実績発表。全道の代表者を決めることもあり、緊迫した雰囲気の中に進められた。分散会は、酪農部門に参加、各地区との情報交換がなされた。その後、全体懇親会へと会場を移し、昨年から開催されたアームレスリング大会で会場は大いに盛り上がった。

二日目は、元プロ野球選手の栗山英樹氏（ヤクルトスワローズ）を招き、当時の球歴や現在の職業であるスポーツキャスターとしての活躍が話され、とても興味深い内容と楽しいトークで参加者も満足する記念講演となりました。



ストライクでガッツポーズを決める本田勉くん

どのレーンもハイレベルな戦いが繰り広げられた。しかし、ゲーム中は親睦試合というところもあり、盟友同士での会話も進み、交流も深まる楽しいボウリング大会となった。

結果は、見事に準優勝。昨年五位に終わった雪辱を果たした。来年度は優勝も夢ではなさそうです。

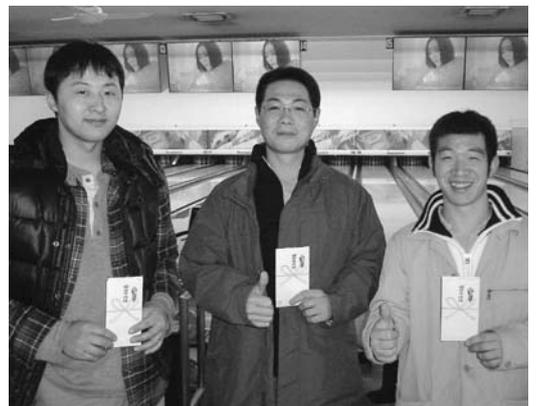
十二月十二日、根室地区JA青年部連絡協議会では、ボウリングを通じて青年部や盟友間の親睦を深めようと毎年恒例となったスポーツ交流会をウコウボウルにて開いた。

当日は、管内の青年部から十九チーム五十七名が参加。当青年部からは、先日の予選大会で上位になった三名がエントリー。

交流会は、二ゲームトータルで勝敗を決めることもあって、

見事に準優勝  
計根別青年部

根室地区JA青年部連絡協議会  
スポーツ交流会



見事に準優勝!!  
(左から中村正博くん、本田勉くん、杉本聡史くん)

# THE FRIEND CONNECTION

小西 宏晃(大成支部)  
S53.6.14生 28歳

- Q1. あなたの趣味は?  
A1. マージャン
- Q2. あなたの特技は何ですか?  
A2. いじる事
- Q3. 好みの女性は?  
A3. エクセレント!!
- Q4. 将来の目標は?  
A4. 俺も農協組合長!!
- Q5. あなたの夢は何ですか?  
A5. ハーレム!!
- Q6. 友達を紹介してください  
A6. 高橋顕吾さんです。
- Q7. なぜ高橋くんを選んだのですか?  
A7. 地元の大先輩だから…



青年部では、本年度の事業活動に対する慰労と新年度も積極的な活動を展開することを呼び掛けるべく、十二月十五日ホテル養老牛にて青年部望年会を盛大に開いた。

望年会には部員四十二名が参加。青年部長から「今年の消費拡大事業も成果を上げ、特にお歳暮ギフトとりまとめでは、皆様のご協力により昨年を上回る実績を残すことができました」との挨拶で開会された。その後、鈴木副部長の乾杯で望年会は進められた。

各テーブルでは、部員それぞれが仲間と楽しく語らい、昨年の青年活動やプライベートの会話で盛り上がり、ステージではゲームが企画されるなど楽しい時間を過ごしていました。

最後は、二瓶副部長から「新年度も青年部員が一丸となって積極的な活動を展開しましょう」との挨拶で閉会となった。



開会を告げる宍戸部長



各テーブルでは食と会話が弾みました



今年もお疲れ様でした。カンパニー、

成果を上げた消費拡大活動、  
新年度も部員一丸となって活動展開

J A 計根別青年部 望年会

# シリーズ第33弾 逸品館



本別太鼓のキッカケとなる  
寄贈された太鼓



今年は女性部50周年にも参加。

## “本別太鼓”

今月の逸品館は、今でも地域の伝統を受け継ぐ“知床流本別酪農太鼓”の紹介です。

この逸品は、当時本別を離れる人が、地元へ感謝の気持ちを込めて寄贈されたものと聞いております。その後、会館を訪れた太鼓の先生が本別太鼓を発見。この太鼓で本別開基50周年（昭和53年）を祝そうと話を持ちかけたそうです。この日のために連日連夜の指導がなされ、本別50周年式典では見事に大盛況となった。その翌年、本別の青年会を中心に本別酪農太鼓保存会を結成。本別地区の酪農家から寄付を集め、250万円ですらに4個の太鼓を購入“知床流本別酪農太鼓”として本格的に活動を展開することとなった。現在も太鼓演奏者12名により、この伝統が引き継がれている。

ある会員から当時の思い出を聞くと「全道青年祭郷土演芸部門に二度出場した。毎日2～3時間のハードな練習は今でも忘れられない」と話してくれました。

今後も派手ではなく、地道な努力で後継者に引き継がれ、郷土の伝統と誇りを持ち、地域を支える本別太鼓が継承されていくことを願っています。

### “本別太鼓”

購入年 昭和54年 価格 40～100万円(小～大)



## 飼料計算で 適正な 飼料給与を 学ぶ

### ステップアップ講座



講師を務めたホクレン尾形氏

この講習会を機会に受講生である青年部員らが適正な飼料給与に積極的に取り組み、経営コストの削減に努めてくれることを期待します。

当日は、青年部や職員らの四十五名が参加。青年部員はパソコンを持参して、飼料計算ソフトに自らが給与している粗飼料と配合飼料などの給与量を入力。現在給与されているエサの充足率や改善方法を学ぶこととなった。

計根別農協営農課では、青年部やえふ・すういーるなどの若年層を対象に、経営コストの削減に向けた適正な飼料給与を目的として、十二月五日農協第二会議室にてステップアップ講座を開いた。

## 「BVD-MD」牛ウイルス性下痢・粘膜病を勉強 ～根室地区NOSAI主催女性のための講習会～

十二月五日、根室地区NOSAIでは、女性を対象として中標津町マルエー温泉にて例年実施している講習会を開いた。

当日は、女性部員五〇名が参加。近年騒がれているBVD-MDについての知識を高めた。

講習会の開催にあたり計根別地区事業推進協議会会長株田昭夫さんから「この機会をキツカケとして組合に加入して欲しい」と挨拶。

共済組合から佐久間元希獣医師を講師に、BVD-MDウイルスについての説明や根室管内の発生状況、持続感染牛の問題点、予防法を学んだ。

質疑応答では「人には感染するの？」「感染牛の牛乳を飲んでも大丈夫？」など多数の質問があった。

講習後は、出席者全員での昼食会。西丸部長が「牛も元気、人も元気を合言葉に頑張りましょう」と挨拶し、楽しい昼食会が進められた。出席者は食べきれない程のご馳走とビンゴ大会に大満足。乳牛の疾病を学び、楽しい時間を過ごした女性部員から大好評となる講習会でした。



最初のビンゴは西丸部長と渡辺監事



講師：佐久間元希獣医師



部員50名と高い出席率で例年人気の講習会

## 自分たちが搾った牛乳でチーズ作り ～女性部緑会チーズ研修会～

十二月十八日、中標津町畜産食品加工センターにて緑会によるチーズ研修会が開かれた。

この日は、部員五名が出席、自らで搾った牛乳を持ち寄り、ストリングチーズづくり、ストリングチーズづくりにチャレンジ。

研修中にみんなが苦戦していたのは、チーズに筋を作る作業。この作業は、チーズがとても熱く、太さを均一にしなければいけないのに、なかなか自分の思い通りにはなりませんでした。

しかし、出来上がったストリングチーズの味は最高。形は様々な太さや長さのものとなりましたが、自分達で苦労して作ったチーズに大満足となる研修会でした。



とても楽しそうに作業を進める参加者



チーズを伸ばす作業に悪戦苦闘!!  
(笹島さん)



真剣に作業を見つめる西崎さん!!  
近藤さん(左)はカメラ目線!!

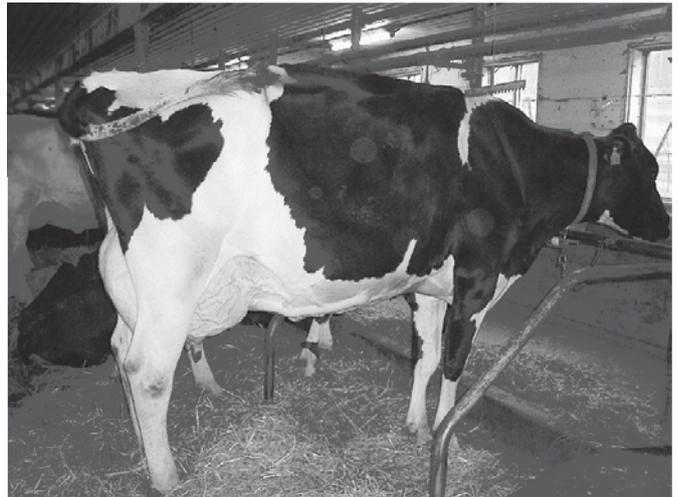
## 『うわー これは「モー」 視察の宝石箱やわー』

### ～各地区同志会視察報告～

#### 11 13 14 本別酪農同志会

視察場所 ●江別市 岩田 淳一 牧場  
●江別市 中田 孝貴 牧場

- 本別酪農同志会では、岩田牧場・中田牧場の両牧場にて視察を行った。両牧場とも見事な牛群を構成しており、乳器・肢蹄は非常に素晴らしく、岩田牧場においては16頭のEX牛を輩出しているとのことでした。



名牛 レデューク マミー

#### 11 17 18 養老牛乳牛改良同志会

視察場所 ●江別市 (有)小林牧場  
●札幌市 日本ミルクコミュニティー札幌工場

- 養老牛乳牛改良同志会では、江別市(有)小林牧場・日本ミルクコミュニティー札幌工場の2箇所を視察。小林牧場の主な概要は、経産牛170頭育成牛150頭、草地面積87haデントコーン20ha牛群平均乳量10,100<sup>kg</sup>。となっています。小林氏の牛群構成の考えは『丈夫で長持ちする牛』を念頭に改良が進められ、肢蹄・乳器の改良を重視した交配を行っていました。



小林牧場にて話を聞く会員

#### 11 20 21 上標津同志会

視察場所 ●長沼町 福屋 智 牧場  
長浜 愛 牧場

- 上標津同志会では、初の試みとなった管外視察を上標津青年会と合同で実施しました。視察した両牧場は、搾乳頭数70頭、総頭数110頭のタイストール牛舎となっており、同じような経営スタイルで、共に共進会に出品しています。共進会牛に対しては、特別な管理を行っておらず、普段から全体を観察することが大事であると話してくれました。

# 11 16 17 東部地区同志会

(第2班)

視察場所 ● 清水町 大久保大輔 牧場  
高橋 善一 牧場

- 東部地区同志会では十勝清水町の大久保牧場・高橋牧場の視察を行いました。寒さに震えながらの視察となりましたが、訪問した両牧場の畜主からは熱心に牛について語っていただき参加した会員は実り多い視察となりました。また、高橋牧場においてはロールパック・配合・パルプのみの給与で個体乳量12,000<sup>kg</sup>、個体販売額1,000万円以上!!驚きの視察でした。尚、東部地区同志会では11月2～3日、札幌方面にて第1班の視察も実施しております。



大久保牧場 OK インスピレーション ティナー号  
2006ウィンターフェアグランドチャンピオン牛



驚きの大きさ セジス ビューティー クリーメル号  
2005全道ジュニアグランドチャンピオン、名誉賞

## 設立30周年記念 乳改連 オリジナルジャンパー

計根別乳牛改良連合会では、昨年十二月に本会の設立三十周年を記念してオリジナルジャンパーを作成した。

このジャンパーも会員の好みに合わせて全八色を用意。白、黒、紺色に人気が集まりました。

また、胸に刺繍のワッペンが貼られ、マークとなった「牛」をモチーフにした象形文字?に会員から大好評となった。価格も一円で販売され乳改連会員、農協職員ら約六十名が購入した。



←牛、  
←計根別乳改連、  
←昭和51年設立、



大人気、農高オリジナルの乳肉製品!! 完売!!

## 農高と協賛、消費拡大イベント大盛況

計根別農業協同組合

計根別農協では、中標津農業高等学校との協賛により、牛乳・乳製品の消費拡大を呼び掛けようと十二月二十二日農協Aコープ前にて消費拡大イベントを開いた。

当日は、農協職員親睦会からの協力もあり、農業高校オリジナルの乳製品販売やミルクラーメン（大和殿）の試食会を行い、Aコープを訪れた約二百名の来店客から大好評となった。

特に農業高校で販売した白いプリン、チーズ、ヨーグルトなどに人気が集まり、開店後まもなく完売となるほどの人気を集めた。

今後、農協としては牛乳・乳製品の消費拡大へ積極的な取り組みを实践し、地域や組合員皆様のために事業を展開したいと考えております。



ミルクラーメンの試食に多くの来店客が…



ミルクラーメンを試食する組合員さん  
(左から須崎智さん、滝本和男さん) 阿部ちゃんも食べたかったのかな？

### 農家端末機を更新 展示会にて とりまとめ

計根別農業協同組合

J A 計根別では、平成十一年度に導入された農家端末機（パソコン、FAX）の耐用年数が過ぎ、一部の機器では老朽化も著しく、修理件数も年々増加していることから、十二月十九日農協二階会議室にて農家端末機のとりまとめを行った。

この日は、農協が推奨するパソコンとFAXを展示。根室生産連と扶桑電通の担当者により商品説明がなされ、組合員さん自らも実物に触れ、機能と操作性を確認。お気に入りのものを注文して頂きました。

今後もパソコンやFAXについてのご相談を受け付け致しますので、機器に関してお悩みのことがあれば農協までご連絡願います。



人気機種となったFAXとノートPC



夫婦でとりまとめ会場に来る組合員さん



FAXの商品説明をする生産連担当者

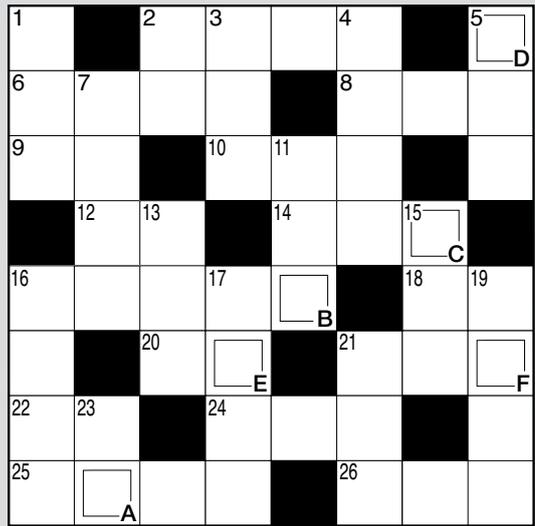
【タテのカギ】

- 1 「クレヨンしんちゃん」の名字
- 2 ○○の落とし子
- 3 ちょうどよい程度
- 4 首に巻く防寒具
- 5 イカの干物
- 7 蝶型やひも状のものもあります
- 11 籐
- 13 「鉄腕アトム」は10万もある
- 15 芸能人の出演料
- 16 ローマ数字の10
- 17 夜が明ける頃
- 19 相撲の行司の必需品です
- 21 スタート
- 23 国会○○堂

【ヨコのカギ】

- 2 上棟式
- 6 和風バドミントン
- 8 釣り糸の巻き取り器
- 9 公演の最終日
- 10 ホーム、メロ、サスペンス
- 12 ひとまとめに縛ったもの
- 14 燃料にする木
- 16 宇宙人
- 18 寝具
- 20 ○○居くべし
- 21 水道のコック
- 22 糠にこれを打っても効果なし
- 24 集会
- 25 ストーリー
- 26 女のきょうだい

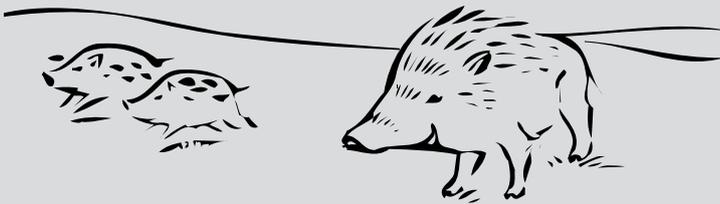
クロスワードパズル



●正解者5名の方にすてきなプレゼントをさしあげます。なお、正解者多数の場合は抽選とさせていただきます。

《応募方法》左下の点線の部分を事務所内（販売機横）の投書箱へ。または、組織広報係までFAX（78-2556）お願いします。

《締め切り》平成19年1月20日まで  
当選者の発表は「けねべつ」2月号誌上



きりとり線  
クロスワード  
パズル

住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

答え  
A  B  C  D  E  F

きりとり線

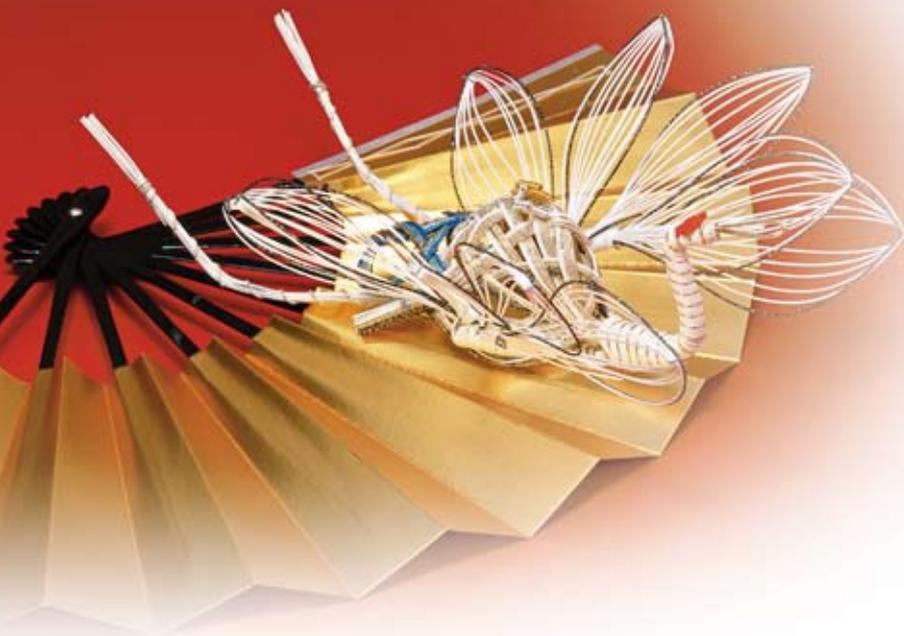
あしがき

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様におかれましては、家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年はタイプ別計画生産の初年度となり、厳しい酪農情勢下での幕明けとなりました。さらに、乳価の下落や燃料などを含む資材の高騰により組勘収支を圧迫する結果となり、明るい話題も少なく辛抱の一年だったように思えます。

新年度も計画生産が引き続き実施され、今後の生乳生産状況や消費動向など不安を抱えての幕明けとなりますが、これを機会に酪農経営の総点検を行い、コスト低減や無理無駄のない経営に努めて頂き、辛くとも明るい一年になることを期待します。

最後に、現在の道路状況も圧雪やアイスバーンにより、とても危険な状態となっております。車を運転する際には十分な注意を払い、事故やケガとは無縁な年となり、大切な乳牛も健康な一年となることを願っています。



## 〳酒類販売〴

12月15日、JA計根別Aコープでは酒類販売を開始した。この酒類販売も一昨年から申請手続きを行い、ようやく認可されたそうです。この年末から組合員や地域の皆様に待望の“酒”を販売することが出来ました。今後もAコープけねべつ店でのご利用をお待ちしております。



編集／計根別農業協同組合 営農部 営農課 組織広報係  
発行日／平成19年1月1日

